

# 2005・10 ウツディとよた通信

第3号

## イベント情報

皆さんお気軽に  
お越しください

会場 豊田森林組合木材センター

住所 豊田市足助町横枕3番地1

### 木材オークション

普段木材に興味があっても、なかなか丸太を購入することができないものです。今回、初めて市民の皆さんに市場では売れない木材や木の枝、広葉樹などの素材をオークション形式で販売します。

### 素材品評会

このもみじ市に合わせて豊田市全域から大径木の優良材が出品されます。そして、その中でも特に優良な材は愛知県知事、豊田市長などから表彰されます。

普段なかなか見る事ができない大径木を見に来てください。

## 木材センター開放 イベント

10月29日(土) 両日  
10月30日(日) 10:00~16:00

# もみじ市祭り

### 木工教室

この地域で育ったスギを使った「焼きスギ工作」です。かわいいキーホルダー掛けやタオル掛けなどができますよ。子供から大人まで楽しめる木工教室です。

### 値段当てクイズ

市場に出された木材が、いったいどれくらいで売れるんだろう？ 思ったことありませんか？ プロの目から見た木材の価格をあなたの見た目と比べてみましょう。びっくりですよ！

### ログ加工の実演・販売

豊田市の石野ログクラブの皆さんが、丸太のテーブルやベンチなどの製作実演および販売をします。木材オークションで購入された丸太も加工(有料)してくれますよ。チェーンソーと簡単な道具で丸太が生かせる技術を見学してください。

### 林業機械の展示即売会

毎回ご好評を頂いております、林業機械の展示即売会です。信頼できる商品をお値打ち価格でご提供します。機械についてのご相談から修理まで何でも承ります。

先着順で記念品を贈呈

★ほかにありますよ。

五平もち・フランクフルト販売 ・ 組合加工品展示販売

林業機械実演 など

後援：愛知県・豊田市・愛知県森林組合連合会・愛知県森林協会

無料配布  
豚汁

## 同時開催：(仮)とよた森林学校プレイベント

10月29日 矢作川流域森林観察会 『面の木原生林を歩こう』  
樹齢300年を越えるブナの巨木に囲まれた面の木原生林を歩きます。ブナから昔話が聞こえてきそうですよ。ブナの実が食べられるかも？

詳しくは  
豊田森林組合まで

10月30日 チェーンソーメンテナンスと山仕事安全講習会 『機械の正しい使い方と山仕事の危険を学ぶ』  
山仕事をしていて機械の故障に困ったこと、「あぶない」と思ったことはありませんか？ ちょっとした疑問にお答えします。そして、次のステップにつなげましょう。



あなたの山を詳しく調査して現状をお知らせする。それが **森のカルテ** です。

調査内容には

- ・森林の所在地 ・林齢 ・樹種
  - ・標高 ・平均斜度 ・斜面方向
  - ・竹類の進入の有無 ・崩壊地の有無
  - ・折れた木や雪害の有無
  - ・山林の自動車道からの距離
  - ・森林内の様子(樹高・胸高直径)
  - ・スギ、ヒノキの混み具合
- ～現地調査・写真・図面も添えて～

ご提案します

- ・今後の施業プラン(施業見積書)
  - ・適正間伐率 など
- \* 森林組合の調査員が調査します。

※本年度(H17)は、山林所有者のみなさんから森のカルテ作成費用は頂きません。



稲武地区 森のカルテ事業で組合員の方と施業界を確認

## 森のカルテ 着々と進行中!

7月21日の旭地区説明会を始めとして、稲武地区・足助地区などで着々と森のカルテ事業が進められています。

今年度は、豊田市全域6カ所の団地で約170ha分の森のカルテを作成し、可能な限り間伐作業に取り組んでいきたいと考えています。地区説明会などで、この事業に賛同して頂いた山林所有者の皆さんにも、森林組合職員と一緒に山の施業界を確認してもらっています。「この辺りが界だと思うけど」と最初は不安な所有者さんも、少しずつ記憶がよみがえってくるものですね。さすが所有者さんだけあって、山の形状や林齢の違いなどからの確に判断されているようでした。今後皆さんにもご協力を願いますと思っておりますが、よろしく願いいたします。

## 森のカルテ先進地視察について

京都府日吉町森林組合は、豊田森林組合が進めている森のカルテ事業の先駆者であり、そのノウハウを学ぼうと、林常務・川井理事を始めとする12名で先進地視察に行ってきました。

その時の感想や様子を川井理事と小澤が報告します。

### 『職員の実務研修会に同行して』

理事 川井 京一

去る、8月23日から24日の2日間にかけて「森のカルテ事業」の先進組合である京都府日吉町森林組合を訪問し、実務研修会を実施しました。

若手、中堅職員と共に参加させて頂く機会を得、大変有意義な研修会であり参加者一同ステップアップできたことはまぎれもない事実と思っております。

私が理事の立場として、この研修会を通じて特に強く感じた事項は次の点であります。

#### 日吉町森林組合に学ぶもの

1. 日吉町森林組合の自信溢れる対応(親切・熱心さ)に好感を得たこと。
2. 組合長、役員以下全職員が一体となって事業を推進していること。
3. 組合員との話し合いを重視し、説明会及び広報誌等で共通理解を図り事業推進をしていること。
4. 職員の意識改革に力を入れたことにより、個人の士気の高さとリーダーの指導力が際だっていること。(自己評価制・成果評価制等の導入など)
5. 木材市場低迷の現状を考慮し、間伐材の販路の開拓に取り組む苦慮の様子がうかがえたこと。

### 豊田森林組合として

今回の研修を通じて得たものを今後の組合運営に活かしていくことが重要なことと考えます。参加した職員の真剣な研修ぶりに大変意を強くしました。

日吉町森林組合で習得した「森のカルテの手法」を当組合のノウハウと併せ更なる効率的な手法を構築し、「豊田版森のカルテ事業」を推進したいと考えます。組合員各位の格別のご理解・ご支援をお願い申し上げます。





視察研修職員代表 総務課 小澤 明 弘

今年4月に、旧市町村7組合が合併し生まれた「豊田森林組合」の新規事業「森のカルテ事業」を担当し進める中で、多くの難題や大きな壁が当初はありました。毎日、「どのような方法で進めていけばうまくいくだろうか？」などと考える日も少なくありませんでしたが、京都に「森のカルテ事業」を実施し上手く活用している組合があるということを知り、各支所の担当者を集め「日吉町森林組合実務研修会」を実施しました。

視察で感じたことは、職員、作業員共に1人1人がしっかりと自分の意見を持っていて、毎月行われる会議の中で、今月の現場の状況、反省、反省点の原因と改善方法など非常に内容の濃い会議を行っていることと「森のカルテ」の作成には、数名の担当職員が1年を通して専属で作成に当たる為、現場を見て判断する「プロ」になっていることを痛感しました。実際に現場調査にも同行し、担当職員の方からの説明を熱心に聞き少ない現場研修でしたがノウハウを吸収できたと思います。調査データを基にカルテをパソコンを用いて作成しました。そして、研修の最後には実際に現場へと出向いて現地視察もさせて頂きました。

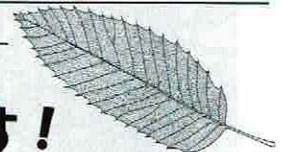


日吉町ではヘクタール当たり平均250mの作業路が整備されており、高

性能林業機械をフルに活用できる現場になっていました。パワーショベルで荒道を開け、作業員が下へ向かって木を倒し、その後からプロセッサが造材を行い、フォワーダーが集材をして、無駄の無い流れで間伐と出材が行われ、最後に作業路の仕上げをして作業完了という流れになっていました。これだけ多くの作業路が整備されていると、所有者の方も車で安易に現場へと行くことができ、森林施業にも多少でも活気が戻ってくるかもしれないと感じました。

今回の研修で得た日吉町森林組合のノウハウを生かし「森のカルテ事業」を今後進めていく上での糧として、頑張っていきたいと思っています。

## 豊田加茂農林水産事務所からのお知らせ



### あいち木づかい出前講座 承ります！

～ 知って得する 木の良さや地域材 ～

木材は、繰り返し利用が可能な環境にやさしい素材としても見直されてきています。

また、地域で産出された木材（地域材）を利用することは、森林の整備を促し、水源かん養や郷土の保全などを通して、この地域に暮らす私たちの生活環境を守ることにつながります。

このため県では、職員が自治会や学校等を訪問し、木の良さや地域材の利用意義などについて学習していただく「あいち木づかい出前講座」の開催を承っています。

◎ 講義内容 木の良さや地域材の利用意義などについて、受講希望を伺ったうえで決定します。

（実演や体験のメニューもあります。）

◎ 対象者 子供から大人まで

◎ その他 講義料は無料。開催日時もご相談ください。



ご相談・ご用命は 愛知県豊田加茂農林水産事務所林務課 0565-32-7361(内線353) まで



＜豊田市合併記念講演会—古橋林業について＞

## 天保の植樹から非皆伐施業複層林へ

現地見学—六郎木複層林・天保の植樹

以前から、皆伐をしないで択伐した樹下に植栽したり、天然更新された若木に手を加えて良い木を育てる「非皆伐施業複層林」を進めている古橋林業が、市町村及び豊田森林組合の合併記念として記念講演会を開催します。人工林整備のお手本でもある古橋林業の現地見学も含めての講演会ですのでぜひ皆さんお誘い合わせの上お越しください。

1. 開催日時 平成17年11月3日(祝)午前10時00分～午後12:00
2. 会場 稲武基幹集落センター
3. テーマ ・天保の植樹から非皆伐施業複層林へ  
 これからの林業—地球環境の保全と上下流の連携  
 ・現地見学—六郎木複層林・天保の植樹
3. 講師 財団法人古橋会理事長 古橋茂人 氏  
 古橋林業研究所長 北原宣幸 氏
4. 参加料 無料 ※現地見学がありますので、山歩きの出来る
5. お問い合わせ 講演会事務局 服装でお越しください。  
 電話(0536)82-2030  
 FAX(0536)82-2118  
 Eメール fh-zaidan@minos.ocn.ne.jp



※参加者には、古橋懐古館およびどんぐりの湯の優待割引券を差し上げます。井ノ淵亭から見た古橋山大井平公園の紅葉が真っ盛りです。午後のひときは稲武でゆっくりとお過ごしください。

## 豊田市内のお手本林



右の写真は、豊田市下山地区の豊田市有林です。平成17年冬に6割の強度間伐を実施して、美しく生まれ変わりました。間伐前は、低木の照葉樹などの下層植物が比較的生い茂っていましたが、劣勢木が多く風雪害が心配されていました。間伐をしてから約半年が経ちましたが、今ではいろいろな下層植物が生い茂っています。たった半年しか経っていないにもかかわらず、緑のじゅうたんを敷きつめたように植生が回復している姿に、自然の強さを実感させられます。

この市有林には、他にも約1.9haの列状間伐展示林があります。今年度の豊田市有林整備事業で2回目の列状間伐を行います。興味のある方はぜひ一度この豊田市有林に足を運んでみてはいかがでしょうか。場所は、下山地区内の加茂広域農道沿いにあります。詳しくは森林組合までお尋ねください。

## 出資金残高証明書の発行について



この度、豊田森林組合では「出資金残高証明書」を発行することになりました。この証明書は、組合員の皆さんが4月1日現在に出資している口数、金額を確認していただくためのものです。

この証明書が届きましたら一度、ご確認をお願いいたします。

また、組合員さんの中には重複して旧組合に加入していたために複数の証明書が届く方もいらっしゃると思います。そのような場合には1つに整理することをお勧めします。

ご不明な点、ご質問がありましたら下記までお願いいたします。

豊田森林組合 総務課  
 電話(0565)61-1616  
 FAX(0565)61-1617

### 個人情報の利用目的・管理について

施業を委託される際に施業委託申込書に記入頂く住所氏名等や、組合員の皆さんを的確に管理するために作成された「組合員台帳」等の個人情報は、豊田森林組合が施業を円滑に進めたり、組合員・施業委託者の皆さんへのサービス・問い合わせ等に対応するためなど、利用者の利便性の向上を図るために使用させていただきます。